

研究に関する情報公開（一般向け）

「Web アプリケーションを用いた薬理学教育に関する研究」へご協力のお願ひ

—（西暦）2017年度の三重大学高大連携事業、三重大学オープンキャンパスにおいて、web アプリケーションを利用した薬理学実習を受講し、配布された質問紙に無記名回答された方へ—

研究機関名

研究責任者（所属氏名）

三重大学・大学院医学系研究科・統合薬理学 西村有平

研究分担者（所属氏名）

三重大学・医学部・学生 岡部志功

1. 研究の概要

1) 研究の意義

Web を利用した医学教育ツールは、アクティブラーニングの促進に有用であることが明らかにされつつあります。薬理学教育においても、様々な web アプリケーションが商業的に開発され、医学部学生への教育に使用されています。しかし、これらの商用ソフトの利用にはライセンス料の支払いが必要なため、気軽に利用することは困難です。私たちは三重大学教育 GP の支援を受け、生体内薬物応答を学習するための web アプリケーションを開発し、本学医学部学生に対する薬理学実習に活用してきました。医学部学生に対して行ったアンケート調査では、開発した web アプリケーションの有用性に対して肯定的意見が多く得られました。この web アプリケーションは操作が簡単であり、医学部入学を目指す高校生に活用することも可能であると考えられます。実際に、2017年度の三重大学高大連携事業と三重大学オープンキャンパスにおいて、web アプリケーションを用いた薬理学実習を開催し、質問紙を用いた調査（無記名回答）を行ったところ、多くの参加者から肯定的な意見を得ることができました。これらの結果をまとめ、論文として公開することは、web アプリケーションを用いた薬理学教育の有用性や、学生の科学的思考力涵養に有効な教育方法などに関する議論の深化に貢献しうると考えられます。

2) 研究の目的

近年、薬理学の教育方法に関する議論が活発化しており、日本薬理学会や国際薬理学会議の年會シンポジウムでも重要なテーマとして取り上げられています。本研究は、web アプリケーションを用いた薬理学教育の有用性についての検証と論文公開を目指すものであり、薬理学の教育方法に関して有益な知見をもたらすことが期待できます。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2017年度の三重大学高大連携事業、三重大学オープンキャンパスにおいて、web アプリケーションを利用した薬理学実習を受講し、配布された質問紙に無記名回答された方。

2) 研究期間

2019年4月15日から2019年12月31日

3) 研究方法

2017年度の三重大学高大連携事業、三重大学オープンキャンパスにおいて、webアプリケーションを利用した薬理学実習を受講した方に、質問紙を配布し、得られた回答（無記名）を集計して、webアプリケーションを利用した薬理学教育の有用性について考察し、オープンアクセスジャーナルに投稿します。

4) 使用する試料の項目

本研究では試料は使用しません。

5) 使用する情報の項目

使用した機器、問題に対する回答、webアプリケーションの利点と欠点に関する意見

6) 情報の保存

質問紙の無記名回答は、三重大学大学院医学系研究科統合薬理学に保存します。研究終了後、5年間情報を保存し、保存期間を終了した際は匿名化したまま復旧不可能な状態にして廃棄します。

7) 情報の保護

無記名回答から個人を同定することは極めて困難です。

8) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。また、この研究では無記名回答を使用します。そのため私たちは回答者の個人情報を保有していません。研究内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。この研究の成果は学会や論文で発表しますので、ご了解ください。この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。本研究には日本学術振興会から交付された科学研究費補助金を使用します。

<問い合わせ・連絡先>

所属 氏名：三重大学・大学院医学系研究科・統合薬理学 西村有平

電話：059-231-5006（平日：9時30分～17時00分）

ファックス：059-232-1765